

2022年1月7日

2021年度 日露青年交流事業
「オンライン日本語学習青年交流プログラム」 募集要項

日露青年交流センター

日露青年交流センターは、1999年に日露両国で締結された政府間協定によって設置された日露青年交流委員会の事務局として、両国間の国民レベルの人的交流拡充や相互理解に基づいた将来の日露関係を担う若き人材の育成を目的に事業を行っております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、昨年より対面での短期招聘・派遣プログラムの実施が困難な状況となっておりますが、このたび「オンライン日本語学習青年交流プログラム」を実施することとなりましたので、お知らせいたします。ロシアで日本語を学習する青年との対話を通じて、相互理解を深め、継続的な交流の機会を作ることを目指しています。

本プログラムは、日露地域交流年の一環として実施するものです。以下の通り、本プログラムの日本側参加者を募集いたします。

記

1. 「オンライン日本語学習青年交流」実施概要

(1) 開催日

2022年1月30日(日)

(2) 目的

日本語及びロシア語での対話を通じた日露青年間の交流活性化及び相互理解の深化、将来の日露関係を担う青年の育成

(3) 実施形式

オンラインWEB会議システム：ZOOM

(4) 参加者数

日本人参加者 12名

ロシア側参加者 12名(ロシア6か所の日本センターにおける社会人日本語学習経験者)

日本センター：https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/russia/shien/j_center.html

(5) 主催

○日露青年交流センター

(6) プログラム内容(15:00~18:45、3時間45分を予定)

14:30より 入室開始

15:00-15:10 主催者挨拶とプログラム進行についての説明

15:10-16:00 自己紹介(全体会議)

16:10-16:20 休憩

16:20-16:40 日本・ロシアに興味を持ったきっかけ(グループ交流：6グループ)

16:40-17:30 グループディスカッション(テーマは参加者の希望をもとに後日決定します)

17:30-17:40 休憩

17:40-18:40 ディスカッションの結果発表(全体会議、質疑応答含む)

18:45 終了

(7) プログラムでの使用言語：日本語、ロシア語(補助的に和露通訳あり) *補助的に英語の使用も可。

2. 応募要領

(1) 募集人員

12名

(2) 参加資格

以下の全てを満たす方：

- ① 日本国の国籍を有すること
- ② ロシア語または英語で一定の会話ができること
- ③ 社会人（年齢は22歳から40歳まで）
- ④ 会議等に主体的に参加し、テーマに関して積極的に議論ができること
- ⑤ ロシアに対して関心と理解があること
- ⑥ メールで確実に連絡がとれること
- ⑦ 全プログラムに参加できること
- ⑧ PCの操作ができること（ZOOMを使うため）
- ⑨ 安定したインターネット環境（無線/有線を問わず）と、メールアドレス、パソコンが利用できること（通信費は参加者負担となります。）
- ⑩ 映像資料等が、後日センターや関係機関の広報に使われることに同意すること

※これまで日露青年交流センターのプログラムに参加された方も、ご応募いただけます。

(3) 応募方法

(ア) 提出書類：参加申請書（添付のもの。Excelデータのままをご提出ください）

(イ) 提出先：日露青年交流センタープログラム担当 (forum-russia@jrex.or.jp) までメール添付で送付してください。

(ウ) 応募締切：**2022年1月14日（金）必着**

(4) 選考結果

選考結果については、1月18日（火）までにお知らせいたします。参加確定者には誓約書および身分証明書のコピーを提出していただきます。

(5) その他

本事業は日露政府間協定に基づく青年交流事業であり、事業報告や事業に係る写真・映像等を日露青年交流センターのホームページをはじめ各種媒体に掲載することがあります。

日露青年交流センター

〒105-0003 東京都港区西新橋一丁目17-14 西新橋エクセルアネックス7階

TEL: 03-3509-6001 / FAX: 03-3509-6008

「オンライン日本語学習青年交流プログラム」担当

メールアドレス: forum-russia@jrex.or.jp